

令和6年度第1回狭山市まち・ひと・しごと創生有識者会議 会議録

開催日時 令和6年6月28日 午前10時30分～正午
開催場所 狭山市役所7階 職員研修室
出席者 9名
欠席者 1名
市側出席者 企画財政部長、企画財政部次長（行政経営課兼務）
事務局 企画課長、企画担当職員

会議詳細

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 委員紹介
- 4 職員紹介
- 5 座長の選出
- 6 議事
(1) 狭山市まち・ひと・しごと創生総合戦略について
・企画課長より説明

〈質疑・意見〉

委員 令和3年度からの大幅な社会増の要因はどのように考えているか。

事務局 若い世代の移住・定住を促進する住宅取得補助金や子育て環境や学校の教育環境の充実など総合的に施策を推進したことによる効果が出ているものと考えている。

委員 住宅取得支援補助金の開始時期と実績は。

事務局 「親元同居・近居支援補助金」については、平成29年度から開始した制度であり、これまでに391件の交付を行っている。また、「若い世代の住宅取得支援補助金」は、令和2年度から開始した制度であり、これまでに835件の交付を行っている。

委員 スマート農業機器導入経費補助制度については、各農業事業者にどのように周知を行っているのか

事務局 正確な周知方法については把握していないが、ホームページや広報などで周知は行っていると把握している。

委員 認定農業者に対して補助金のお知らせはあったと記憶している。

委員 新規創業者へお知らせしていくことも必要なのではないかと思います。

事務局 最近では、ネットや SNS 等での発信も主流となってきたため、様々な媒体を活用して周知していきたい。

委員 学生に対する市内企業への就職支援において、市内の中小企業に就職が決まったのは何件あるか。また、出展企業はどのくらいか。

事務局 令和4年度においては、20名の就職が決まったと把握している。また、企業においては、毎年15～20程度の企業に参加いただいている。

委員 入曽駅周辺整備事業においては、現在、開発が順調に進んでいるが、入間小学校跡地に大型商業施設ができたりと、賑わいが創出されることで、新たな狭山の玄関口となることを期待している。
不老川においても、日本一汚い川とも言われてきたが、これまでに民間団体を立ち上げ清掃活動にも取り組み、綺麗になってきている。
ぜひ、今後の入曽に期待をしていただきたいと思う。

事務局 入曽駅周辺整備事業については、市制施行70周年記念事業の最後の締めくくりとして入曽のまちびらきイベントを予定している。

委員 女性の職場環境の課題について話し合うとりくみについて、非常に興味がある。女性の方がどのように課題を感じているか、男性ではわからないことが多いので、この取り組みで、どのような意見が出てくるのか参考にさせていただきたいと思う。

事務局 本市において、今年度から力を入れて取り組んでいるものの一つである。女性が働き続けるためには、まず、ハード面での環境整備が必要であり、整備を行った上で、次にソフト面で職場でのキャリアを作っていく必要が出てくると考えている。
特に現役世代の女性に対しては、職場環境や住む場所を近くに持って来る職住近接が特に必要であり、職住近接が達成出来れば、生活を充実させることができ、狭山市からの転出も防ぐことができるのではないかと考えている。

委員 女性が仕事をしながら子育て等をする事を考えると、親の近くに住み、頼りやすい人がいる環境を作ることが良いのではないかと思います。

委員 補助制度において、女性側の親と近くに住む場合には、手当を厚くする等の対応があれば、女性へのインパクトもあって良いのではないかと思います。

委員 防犯カメラ設置事業について、商店街において設置する計画はあるか。

事務局 現時点では、商店街に設置する計画はないが、通学路において商店街と重なる部分はあるかと思う。
設置については、狭山警察署の指示で交通事故の多発地区や駅周辺など防犯や安全に関わる部分に重点的に設置している。

委員 現状、中学校には生徒指導上の問題等で防犯カメラが付いているが、小学校にはついていない。小学校にも設置することで、子どもを通わせる親御さんの安心にも繋がると思うため、設置を検討してほしい。

事務局 所管部署にも共有させていただく。

委員 交流センターのような公共施設において、障がい者を支援するための相談窓口があるとよいのではないか。
障がいをもっているかもしれない子どもの割合が10年前と比較しても増えてきているため、そのような窓口があれば、安心して子育てができるのではないか。

(2) その他

- ・次回開催予定等について

7 閉会